

# あの、名コンパクトカー “Z80”を追う!!

Z80



往年の名車や旧車の人気が急上昇している。やはり「最近のエコカーでは物足りない」、「今売られている新車では欲しいクルマが無い」といったユーザーが多いということなのだろう。そこで取材班は約10年前に発売され人気を博した、名コンパクトカー「Z80」のその後を追いかけてみることにした。訪問したのは開発元の岐阜県養老郡にある「カーブティック TTS」だ。実はこのZ80は発表以来、既に数百万台分のKITを販売しているそうだが、現在でも全国からオーダーが

ありパーツは安定的に供給しているという。そもそもこのプロジェクトは当時としては日産180SXをS30Z風に仕上げるといった画期的な発想から始まった。S30Zは欲しいが、車が古すぎて程度が悪い、部品なども維持費が高い、キレイな車はとて手が出ない……と諦める声が多かった中で風穴を開けたのがこのプロジェクトなのだ!!今回は久しぶりに再会したZ80に大接近してみた。ぜひ読者の皆さんにその勇姿をご覧いただきたい。

## これぞ新たな潮流。新旧の融合で「夢」を実現!!



日産180SXをベースにフロント廻りをカスタマイズ。往年の名車フェアレディZ(S30型)の雰囲気をかもし出しながらリノベーションされた誕生したのが「Scre Z80」だ。



ライトケースは180SXの車両バランスに合わせ新たにデザインし製作されている。ヘッドライトは市販の180丸形ライトが使用可能だ。



デモカーではワイドタイヤ装着のためにリアフェンダーを約100mm叩き出しているが、ビス止めタイプのオーバーフェンダーを装着するのも面白い。

フロントフェンダーは純正より約10mmのワイド化がなされ自然でボリューム感のあるラインを形成している。まさにそのスタイルは近代的なS30Zといえよう。



ご存知の方も多いと思うが、オリジナルのフェアレディZ(S30型)は日産のイメージリーダーカーとして世界中で大ヒットしたモデル。1969年から78年までの約10年間で約55万台が生産された名車だ。

※写真は北米仕様の「DATSUN 240Z」

日産180SX (1989年～1998年生産車)



Z80のベースとなるのは日産180SX(S13型)だが、実はS13型シルビアもベース車に使用できる。なおTTSさんでは程度の良いベース車を探すのも可能とのこと。

日産シルビア (1988年～1993年生産車)

